



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月6日
上場取引所 東

上場会社名 アルピコホールディングス株式会社
コード番号 297A URL <https://holdings.alpico.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）佐藤 裕一
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 （氏名）伊藤 篤 （TEL） 0263-26-7100
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	25,568	3.2	708	11.7	646	12.1	395	△39.5
2025年3月期第1四半期	24,768	4.0	634	132.6	577	168.4	654	236.4

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 392百万円（△39.9%） 2025年3月期第1四半期 652百万円（236.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	5.57	—
2025年3月期第1四半期	10.89	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第1四半期	55,453	14,497	26.1	163.28
2025年3月期	58,346	14,518	24.9	162.76

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 14,497百万円 2025年3月期 14,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	5.00	5.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年3月期の期末配当金5円は、東京証券取引所スタンダード市場上場記念配当2円が含まれております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	53,100	1.6	2,300	△5.1	2,000	△10.7	1,200	△27.4	16.87
通期	105,500	1.6	3,100	△9.2	2,600	△15.0	1,500	△34.6	20.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	71,113,460株	2025年3月期	71,113,460株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	214株	2025年3月期	191株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	71,113,251株	2025年3月期1Q	60,113,460株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、2025年8月6日にTDnet及び当社ウェブサイトへ掲載しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

種類株式 B	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
2025 年 3 月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 20.00
2026 年 3 月期	—	—	—	—	—
2026 年 3 月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

種類株式 B の配当金は当社定款の定めに基づき、種類株式 B の 1 株当たりの払込金額に 2.0% の配当年率を乗じて算出した額であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）における日本経済は、物価上昇率の鈍化や高い賃上げ率の継続などにより、個人消費に持ち直しの動きが見られます。特にサービス消費については、宿泊・飲食中心にインバウンド需要の寄与もあり増加基調が継続し、また、設備投資や輸出は底堅く推移しております。今後の日本経済については、物流費や人件費等のコスト増による一段の物価上昇懸念や金利上昇観測、更には“トランプ関税”の動向・影響が先行きを不透明にしております。

このような環境下、当社グループは『中期経営計画 2024-2026』において、①成長戦略、②構造改革、③サステナビリティ経営に取り組んでおり、その骨子は以下のとおりです。

- ①「既存事業の成長」に加え、「M&Aの推進」「事業エリアの深耕・拡大」「新規事業の創出」に取り組み、成長の加速、収益の拡大や事業規模・領域の拡大を図ります。
- ②「組織再編・事業集約」「不採算・低収益・重複事業のてこ入れ」「DX、ICT技術活用による省力化、効率化」に取り組み、経営効率と地域社会の持続的な発展とのバランスを重視した改革を実施します。
- ③「人的資本経営の実施」「環境経営の展開」「地域活性化への貢献」に取り組みます。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、連結営業収益25,568,156千円（前年同期比3.2%増）、連結営業利益708,303千円（前年同期比11.7%増）、連結経常利益646,772千円（前年同期比12.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は税金費用の増加等により395,776千円（前年同期比39.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・流通事業

流通事業は、食品スーパー「デリシア」51店舗（フランチャイズ1店舗を含む）と業務商品主体の「業務スーパー・ユーパレット」9店舗を運営しており、合計で60店舗を展開しております。これらに加え、マルチチャネル戦略として、移動販売「とくし丸」38台やネットスーパー18拠点、セルフ型無人決済店舗を1店舗展開しており、顧客基盤とマーケット及びチャネルの拡大を推進しております。また、既存店舗を業態変更し総菜商品の品揃えを強化した新フォーマットの「デリシアミールズ」を2023年度以降3店舗オープンしております。当第1四半期連結累計期間は、商品価格の見直しによる単価の上昇等が寄与し、前年同期比で増収となり、仕入原価の上昇や人件費等のコスト増をカバーできました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益19,054,179千円（前年同期比1.9%増）、営業利益515,076千円（前年同期比12.3%増）となりました。

・運輸事業

バス事業は、上高地や白馬等の長野県内観光地への輸送を担う観光系路線を中心に、国内外からの需要取り込みや一部路線での運賃改定（2025年4月）により、前年同期比で増収となりました。

タクシー事業は、市街地での利用回復や乗合部門の下支えにより前年同期比で増収となりましたが、人件費の上昇が利益を圧迫しております。

鉄道事業は、観光客等の利用が好調で前年同期比で増収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益3,069,213千円（前年同期比7.1%増）、営業利益186,289千円（前年同期比45.7%増）となりました。

・観光事業

ホテル・旅館事業は、松本市内5施設、諏訪市内1施設の全6施設のうち、期間中に改装休業した諏訪市内1施設を除き前年同期比増収となり、事業全体でも増収となりました。

サービスエリア事業は、国内外の立ち寄り客増加や価格改定等による客単価上昇が寄与し、収益を伸ばしました。

旅行事業は、ツアー募集が好調で出張・団体旅行等の法人需要も回復し、前年同期比で増収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益2,999,583千円（前年同期比7.7%増）、営業利益115,855千円（前年同期比66.7%増）となりました。

・不動産事業

別荘分譲地管理事業の分譲区画販売が、前期の反動で減収減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益363,567千円（前年同期比7.6%減）、営業利益37,846千円（前年同期比48.6%減）となりました。

・その他のサービス事業

保険事業は、前年同期比で増収となりましたが、人件費やその他経費の増加が利益を下押ししました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益156,410千円（前年同期比61.1%増）、営業利益10,192千円（前年同期比34.4%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は11,963,361千円となり、前連結会計年度末に比べ2,720,479千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が293,927千円減少、売掛金が289,065千円減少、有価証券が1,996,486千円減少したこと等によるものであります。固定資産は43,490,484千円となり、前連結会計年度末に比べ172,578千円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が20,180千円増加、無形固定資産が74,066千円減少、繰延税金資産が119,834千円減少したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は55,453,846千円となり、前連結会計年度末に比べ2,893,057千円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は18,428,256千円となり、前連結会計年度末に比べ1,364,696千円減少いたしました。これは主に、買掛金が203,443千円減少、1年内返済予定の長期借入金が727,346千円減少、その他が547,490千円減少したこと等によるものであります。固定負債は22,528,142千円となり、前連結会計年度末に比べ1,507,614千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が1,308,147千円減少、リース債務が145,917千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は40,956,399千円となり、前連結会計年度末に比べ2,872,310千円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は14,497,446千円となり、前連結会計年度末に比べ20,746千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益395,776千円及び剰余金の配当413,286千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は26.1%（前連結会計年度末は24.9%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移していることから、前回公表（2025年5月14日）から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,206,320	3,912,392
売掛金	2,662,609	2,373,544
有価証券	1,996,486	—
商品及び製品	2,092,757	2,241,333
原材料及び貯蔵品	194,890	201,042
分譲土地	1,051,587	1,049,965
その他	2,483,941	2,187,880
貸倒引当金	△4,752	△2,797
流動資産合計	14,683,841	11,963,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,449,469	21,642,304
機械装置及び運搬具（純額）	762,038	840,162
土地	11,053,371	11,053,371
リース資産（純額）	1,739,530	1,597,635
建設仮勘定	850,790	723,650
その他（純額）	446,687	464,946
有形固定資産合計	36,301,888	36,322,069
無形固定資産		
のれん	2,502	1,997
その他	2,785,791	2,712,229
無形固定資産合計	2,788,293	2,714,226
投資その他の資産		
投資有価証券	340,226	341,125
関係会社株式	403,510	397,704
長期貸付金	54,061	55,308
繰延税金資産	1,233,394	1,113,559
その他	2,554,715	2,559,371
貸倒引当金	△13,028	△12,881
投資その他の資産合計	4,572,880	4,454,188
固定資産合計	43,663,062	43,490,484
資産合計	58,346,903	55,453,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,790,694	4,587,250
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	7,413,302	6,685,956
リース債務	479,757	464,559
未払法人税等	308,227	99,355
賞与引当金	594,378	932,032
その他	6,196,592	5,649,101
流動負債合計	19,792,953	18,428,256
固定負債		
長期借入金	16,440,308	15,132,160
リース債務	1,630,905	1,484,988
繰延税金負債	15,297	12,899
資産除去債務	2,332,546	2,320,377
役員退職慰労引当金	282,312	286,905
その他	3,334,385	3,290,811
固定負債合計	24,035,757	22,528,142
負債合計	43,828,710	40,956,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,304,925	1,304,925
資本剰余金	3,892,661	3,892,661
利益剰余金	9,265,614	9,248,104
自己株式	△47	△53
株主資本合計	14,463,153	14,445,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,742	36,883
繰延ヘッジ損益	18,297	14,925
その他の包括利益累計額合計	55,040	51,808
純資産合計	14,518,193	14,497,446
負債純資産合計	58,346,903	55,453,846

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
営業収益	24,768,908	25,568,156
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	17,474,088	17,850,889
販売費及び一般管理費	6,660,451	7,008,962
営業費合計	24,134,539	24,859,852
営業利益	634,368	708,303
営業外収益		
受取利息	693	665
受取配当金	5,617	6,026
受取手数料	2,357	4,937
補助金収入	7,991	4,343
その他	21,759	34,639
営業外収益合計	38,418	50,612
営業外費用		
支払利息	81,714	95,240
持分法による投資損失	3,230	4,798
シンジケートローン手数料	4,612	4,612
その他	6,078	7,491
営業外費用合計	95,635	112,143
経常利益	577,151	646,772
特別利益		
固定資産売却益	11,123	1,749
特別利益合計	11,123	1,749
特別損失		
固定資産売却損	1,990	—
固定資産除却損	165	0
解体撤去費用	530	29,486
その他	300	1,691
特別損失合計	2,986	31,177
税金等調整前四半期純利益	585,287	617,345
法人税、住民税及び事業税	△1,600	102,683
法人税等調整額	△67,658	118,885
法人税等合計	△69,258	221,569
四半期純利益	654,546	395,776
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	654,546	395,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,390	1,149
繰延ヘッジ損益	6,653	△3,372
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,143	△1,007
その他の包括利益合計	△1,881	△3,231
四半期包括利益	652,664	392,544
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	652,664	392,544

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	流通	運輸	観光	不動産	その他のサービス	
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	18,386,235	2,745,917	2,778,513	119,005	96,013	24,125,686
その他の収益	307,209	109,764	—	226,248	—	643,221
外部顧客への営業収益	18,693,445	2,855,681	2,778,513	345,254	96,013	24,768,908
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	894	11,316	7,143	48,108	1,051	68,514
計	18,694,339	2,866,997	2,785,657	393,362	97,064	24,837,422
セグメント利益	458,535	127,815	69,486	73,626	15,547	745,011

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	745,011
セグメント間取引消去	156,348
全社費用（注）	△262,339
未実現利益の調整額	△4,652
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	634,368

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	流通	運輸	観光	不動産	その他のサービス	
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	18,791,969	2,935,213	2,993,688	100,510	155,068	24,976,449
その他の収益	260,352	114,971	—	216,383	—	591,706
外部顧客への営業収益	19,052,322	3,050,184	2,993,688	316,893	155,068	25,568,156
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	1,857	19,029	5,895	46,674	1,342	74,798
計	19,054,179	3,069,213	2,999,583	363,567	156,410	25,642,955
セグメント利益	515,076	186,289	115,855	37,846	10,192	865,259

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	865,259
セグメント間取引消去	138,881
全社費用（注）	△288,924
未実現利益の調整額	△6,912
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	708,303

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	725,198千円	730,694千円
のれんの償却額	4,736千円	504千円